

# 手羽先の解剖！筋肉・けん・骨・関節を観察しよう！



目的

準備

ニワトリの手羽先・ピンセット・カッターナイフ・解剖皿・解剖はさみ

方法

- ① 解剖皿に手羽先をのせて、上面、下面の両側から外観を観察する。(図1)
- ② ピンセットで皮や脂身を持ち上げながら解剖ばさみや安全カミソリで下面から皮をはがす。接着部を少しずつ切っていく。脂肪で滑るので気を付けること。(図2)
- ③ 皮をはいだ状態で解剖皿にのせて、再び上面、下面の両側から外観を観察し、図2に示す両サイドの筋繊維の束(図中のA・B)を確認する。
- ④ 解剖ハサミや安全カミソリなどで余計な皮を除去し、AとBを他の筋繊維の束と分離する。(図3)



図1 ニワトリの手羽先上面

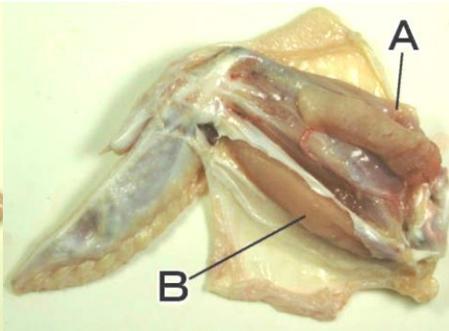


図2 下面より皮を切り開いた状態

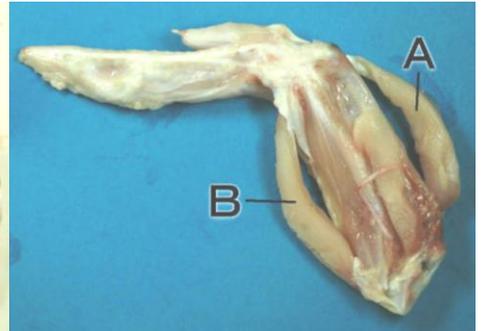


図3 A、Bを他の筋繊維の束と分離

- ⑤ 骨の付け根を持ち、A及びBの筋繊維の束をピンセット(あるいは素手で)で引っ張り、関節がこれに応じて動くのを観察する。(図4・5)
- ⑥ 関節部の余計な皮や組織を除去して腱(けん)を観察し、さらに、腱を両側から引っ張ってみて、腱の強度を確認する。(図6・図7)
- ⑦ 関節を力ずくで脱臼させ、関節部分の滑らかなつくりを観察する。
- ⑧ 骨を力ずくで骨折させ、骨の内部の骨髓(こつずい…血液を作る部分)の観察をする。



図4 筋繊維の束Aを引っ張る



図5 筋繊維の束Bを引っ張る



図6 関節部の腱を観察



図7 腱を引っ張って強度を確認

2年 組 番 氏名